

平成22年3月11日

カンボジア・ササースダム小学校での
歯科支援活動と学部間交流について

平成22年2月15日～17日、医歯薬学総合研究科の歯科領域チームが、カンボジアのシェムリアップ州ササースダム小学校で、歯科治療および歯科保健活動を行いました。

この活動は、昨年9月、NGOsひろしまが主体で霞キャンパスの医科、歯科の教員・学生も参加して行った同小学校での医療支援活動に続くものです。

カンボジアは、人口1,500万人に対し歯科医師は500人で、歯科医療の供給が不足しています。特に子どもの虫歯は重症度が高くなっています。今回は、小児歯科、口腔健康科学科の教員、歯学部学生、開業歯科医師を中心としたチームで編成し、児童の虫歯治療やブラッシング指導を行いました。

本学歯学部とカンボジア王立健康科学大学歯学部との学部間交流も昨年11月より始まり、イム歯学部長より今後の継続的な歯科支援活動を熱望されています。また医科からも、同地区の感染症の実態を調べるための調査班を派遣しました。

今後の活動支援を継続するうえでも、多くの方のご支援をお願いする次第です。

【お問い合わせ先】

医歯薬学総合研究科小児歯科学研究室 香西克之
TEL:082-257-5695、FAX:082-257-5699